

公益財団法人 8020 推進財団

平成 30 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： 高齢者の口腔機能向上への取り組み

2. 申請者名： 一般社団法人東京都中野区歯科医師会

会長 山内 幸司

3. 実施組織：一般社団法人東京都中野区歯科医師会 公衆衛生、学術、総務

4. 事業概要：超高齢社会における現在、在宅で療養をする人数は増加し 2025 年問題で述べられている通り切実な問題である。地域医療を担う一次医療機関である本会会員歯科医療機関において、要支援者への口腔の健康を更に支援し、ADL、QOL の向上に関与することは、医療費の抑制のみならず、地域に在住する高齢者の社会への参加や食べる楽しみの維持に重要である。楽しみ・安全・安心な食生活は誤嚥性肺炎の予防の減少のみならず「生きる楽しみ」を支援、要介護が増加する中で介護負担にも有効であり、地域一体となった支援に繋げる役割が期待されている。更に口腔機能向上は地域医療機関が支えることが重要であると考えられる。

更に多職種連携は、早期の口腔機能低下の診断・指導・リハビリテーションを行うにあたり、高齢者の全身疾患の重症化を防ぐことに有効である。

また、8020 運動の一環とし会員診療所へ通院される患者さんから 8020 達成者が推薦され、表彰や講演会を自治体と共催し区民へ向けての啓発活動を実施する。

5. 事業の内容：(1)「なかの摂食嚥下機能支援」(多職種連携) 歯科医師会は医師会との連携により、中野区歯科医師会スマイル歯科診療所内の「在宅療養(摂食・えん下機能)支援センター」を拠点とした摂食嚥下機能支援事業にて、VE 検査を含めた諸検査と機能訓練などを実施、安心・安全に食べるための口腔機能向上に関する事業、症例検討、研修会などを実施、並びに多職種連携を図る。(別紙資料)

(2)「なかの元気アップセミナー」
中野区健康福祉課との共催で栄養士、ST・OT らと「元気アップセミナー」を開催
通常回では前半、柔道整復師の先生による体力測定を実施、初回と最終回に TUG・開眼片足立ちの測定後評価し、その後体操やストレッチを行う。
また、後半の口腔機能向上プログラムは、口腔機能検査を初回と最終回に行い、唾液・口腔・嚥下、栄養指導の講話後、口唇・頬を使ったゲームを実施し、最終回に修了証の授与をする。
更に番外編では下記口腔機能検査と中野区役所の方による体力測定を行う。
(別紙資料)

(3)「8020 表彰・お口の健康講座」区民イベント 8020 表彰及び講演会
本年度第 15 回を迎える事業である。
8020 運動の一環とし会員診療所へ通院される患者さんから 8020 達成者が推薦され、表彰や講演会を自治体と共催し区民へ向けての啓発活動を実施する。
(別紙資料)

6. 実施後の評価(今後の課題)：(1)、(2)、(3)の事業全てにおいて、区民への理解を深め、啓発を行う上でも、区民、本会会員の高齢者の口腔機能向上への取り組み事業を理解しやすい、参加者をしやすい内容としもっと参加者が増やし、歯科医師が地域医療に積極的に関わっていく機運をさらに高めて区民の健康増進に関与していくことが重要と思われる。